



## 広塩焼地区の早期避難指示の運用終了について

広塩焼2丁目付近における崖崩れ（おそれ）への対応として、呉市は同地区の一部（4世帯6名）に対する早期避難指示の発令基準を定め、これを運用してきました。

昨日、中国地方の梅雨明けが発表されたことから、梅雨期における降雨の影響を確認するため、本日、広島県と呉市の職員による現地踏査を行いました。

呉市においては、梅雨期に2回の大雨警報が発表されましたが、斜面に降雨の影響は認められませんでした。この現地踏査の結果及び広島大学海堀教授のご助言を踏まえ、本日、呉市災害対策本部会議を书面開催し、広塩焼地区の早期避難指示の運用終了を決定しました。今後、広塩焼地区は呉市の他地区と同様、通常の避難情報の発令基準が適用されます。

呉市は、引き続き、土砂災害の予兆現象には細心の注意を払い、市民の安全と安心の確保に努めてまいります。